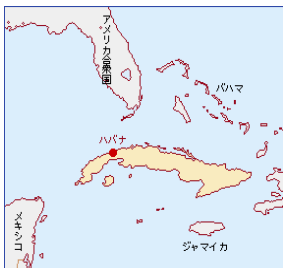




## キューバ共和国 (Republic of Cuba)



- キューバへの援助総額は2014年までに累計82億円。
- 2015年4月に岸田外相が日本の外務大臣として初めてキューバを訪問し、本格的な無償資金協力の開始を伝達。
- 2016年9月には安倍総理が日本の総理大臣として初めて訪問。首脳会談では、官民挙げて両国の経済関係を強化していくことを確認。

### 国概要

#### (基礎データ)

- ・ 面積: 109,884平方キロメートル(本州の約半分)
  - ・ 人口: 1,140万人(2015年, 世銀)
  - ・ 首都: ハバナ(首都圏人口約300万人)
  - ・ 民族: 欧州系25%, 混血50%, アフリカ系25%
  - ・ 言語: スペイン語
  - ・ 宗教: 原則として自由
  - ・ 政体: 共和制(社会主義)
  - ・ 議会: 一院制(人民権力全国会議)
  - ・ GDP: 790億ドル(2014年, ECLAC)
  - ・ 一人あたりGNI: 5,890米ドル(2011年, 世銀)
  - ・ 経済成長率: 1.0%(2014年, 国家統計局)
  - ・ 失業率: 2.7%(2013年, 国家統計局)
- ※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

#### (略史)

1898年	米西戦争
1902年	独立
1959年	キューバ革命(フィデル・カストロ政権成立)
1961年	米国と外交関係断絶
1962年	キューバ危機
1965年	キューバ共産党結成
1975年	第1回共産党大会
2006年	フィデル・カストロ議長がラウル・カストロ国家評議会第一副議長に権限を暫定委譲
2008年	ラウル・カストロ国家評議会議長就任
2015年	米国との外交関係再開

### 援助実績(E/Nベース)

スキーム	額(累計) / 人数(延べ)
無償資金協力	23.99億円 (2014年度末時点)
技術協力	58.69億円 (2014年度末時点)

出典: ODA国別データブック2015  
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)  
(注) 青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

### 経済関係

スキーム	金額 / 人数(直近年)
日本からキューバへの輸出	43.42億円(2015年, 財務省) (キューバ側資料によれば日本は第20位の貿易相手 およそ0.6%)
キューバから日本への輸出	28.38億円(2015年, 財務省)
在キューバ日系企業数	14社 (2015年10月時点, 外務省)
日本企業支援受付件数	78件(2016年, 在キューバ大) (2014年の38件から2倍以上の増加)

### 人的つながり

項目	人数(直近年)
キューバにおける在留邦人数	93人 (2016年6月時点, 外務省)
在日キューバ人数	213人 (2015年末時点, 法務省)
在キューバ日系人数	約1,360人 (2016年10月時点, 外務省)
日本からキューバへの観光客数	約1.4万人 (2015年, キューバ国家統計局)

### キューバへの主要ODA供与国 (2013年, 出典: OECD/DAC, 支出総額ベース)

	国名	百万ドル
1	スペイン	13.35
2	米国	10.40
3	スイス	9.16
4	日本	5.66
5	カナダ	3.73

## 日本とキューバ共和国との協力年表

年代	案件
1929年	外交関係樹立
1960年	通商協定署名 1961年発効
1960年	キューバより研修員受入れ開始
1998年	草の根無償資金協力を開始
1998年	両国外務省間の政策対話を開始
1998年	日本・キューバ移住100周年
1999年	文化無償第一号案件: ハバナ大学へのLL機材供与(3,000万円)
2002年	草の根文化無償第一号案件: アジアの家への視聴覚機材供与(528万円)
2003年	フィデル・カストロ国家評議会議長訪日 原爆資料館及び原爆ドームを視察
2007年	技術協カプロジェクトの開始
2009年	外交関係樹立80周年 第10回目の政策対話を実施
2009年	技術協力協定署名(2010年発効)
2011年3月	東日本大震災に際して、ラウル・カストロ国家評議会議長が大使公邸に訪れ弔意を表明
2012年11月	ハリケーン「サンディ」を受けた緊急援助物資供与を決定
2014年11月	日・キューバ交流400周年(支倉常長を中心とする慶長遣欧使節団のキューバ上陸400周年)
2015年2月	日・キューバ交流400周年完了式典にて文化無償: ハバナ市歴史事務所文化会館への視聴覚機材供与(7,500万円)を署名
2015年4月	岸田外務大臣が日本の外務大臣として初めてキューバ訪問 本格的な無償資金協力の開始を表明
2015年9月	日キューバ国連対話の実施
2015年11月	第1回官民合同会議を開催 今後の投資環境整備にむけた話し合いを開始
2016年6月	ディアスカネル国家評議会第一副議長が訪日 安倍総理, 麻生副総理, 岸田外相と会談したほか、広島を訪問
2016年9月	安倍総理大臣が日本の総理大臣として初めてキューバ訪問 ラウル・カストロ国家評議会議長と会談
2016年11月	フィデル・カストロ前国家評議会議長逝去(古屋圭司日キューバ友好議連会長葬儀出席)

農林水産、医療・保健、民生環境の各分野を中心に実施。2016年6月まで110件のプロジェクトを実施。

キューバ政府と移住日系人が文化事業を中心に記念事業を実施。記念切手が発行された。

フィデル・カストロ議長が「人類はこのヒロシマの苦しみを繰り返してはならない」と発言。

2008年より環境・農業・水産業において3つのプロジェクトを開始。

スリーピングパッド、毛布等を供与(総額約3,100万円)。

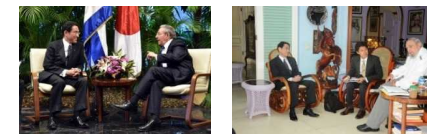
200名を超える日本・キューバ交流400周年記念代表団がキューバを訪問。技術協力の供与式典を実施。

ラウル・カストロ議長、ロドリゲス外相及び、フィデル・カストロ前議長と会談。

国際社会の平和と安定のため両国で引き続き連携・協力していくことを確認。

二国間の経済関係の強化に向けて具体的なビジネスの提案や、ビジネスを進める上での課題等について意見交換。

400年を超える両国の友好の歴史に新たなページが開かれた。



2016年5月、ディアスカネル国家評議会第一副議長が訪日

